

青山博一選手、スポーツ功労者顕彰を受賞 文部科学省で顕彰状、記念品が贈呈される!!



2009年のFIMロードレース世界選手権シリーズGP250ccクラスで総合優勝(チャンピオン)を獲得し、文部科学省からスポーツ功労者として顕彰されることが決定していた青山博一選手が、11月29日(火)午後、文部科学省を訪れ、笠浩史文部科学大臣政務官から顕彰状、記念品を授与された。

モーターサイクルスポーツ選手のスポーツ功労者顕彰受賞は、2001年度に加藤大治郎選手、2004年度の藤波貴久選手に続き3人目の快挙となる。

今回、同時にスポーツ功労者に顕彰されたメンバーにはフィギュアスケートの高橋大輔、浅田真央、体操の内村航平、女子レスリングの吉田沙保里、柔道の上川大樹等、各界の有名選手が名を連ねています。

■青山博一選手の受賞コメント

このような賞をいただけるのは、一生に一度あるかどうかだと思いますので、とても光栄ですし、改めて身が引き締まる思いです。タイトル獲得から約1年が経過していますが、また新たな喜びを感じています。

また、今回は選手を支えたコーチとしてアルベルト・プーチ氏が一緒に表彰されたことも嬉しく思っています。今回、プーチ氏への顕彰状等もお預かりしたので、スペインへ届けたいと思います。

11月の授賞式はレースと重なったため出席できませんでしたが、こうして改めて場を設けていただいた関係者の方々に感謝いたします。この受賞が、これから続く若い選手たちの目標となればいいと思います。自分自身も、この受賞を糧に今後の活躍の力としていきたいです。

■青山博一選手の主な戦績

2000年：全日本ロードレース選手権 GP250クラス	年間ランキング2位
2002年：全日本ロードレース選手権 GP250クラス	年間ランキング2位
2003年：全日本ロードレース選手権 GP250クラス	年間ランキング1位
2005年：FIMロードレース世界選手権 GP250クラス	年間ランキング4位
2006年：FIMロードレース世界選手権 GP250クラス	年間ランキング4位
2009年：FIMロードレース世界選手権 GP250クラス	年間ランキング1位

◎スポーツ功労者顕彰とは

世界的規模のスポーツ競技会において優れた成績を挙げるなどにより、多年にわたりスポーツの向上発展に貢献するなど我が国のスポーツ振興に関し特に功績顕著な者を顕彰する制度。

◆モーターサイクルスポーツにおける過去の受賞者

- 2001年度：加藤大治郎(ロードレース世界選手権GP250クラスチャンピオン)
- 2004年度：藤波貴久(トライアル世界選手権チャンピオン)

このリリースに関するお問い合わせは

財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会
〒104-0045 東京都中央区築地 3-11-6 築地スクエアビル 10F
TEL03-5565-0900 FAX03-5565-0907